



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

特定非営利活動法人日本スポーツ振興協会は、以下のとおり取り組む事で、ダイバーシティ社会の実現に貢献します。

1. 従業員の多様性、人格、個性を尊重し、活力ある組織づくりや、多様化する地域社会のニーズに迅速・柔軟に対応できる組織づくりに努めます。
2. あらゆる「価値観」「考え方」「経験・能力」などの違いを大切にし、従業員のライフスタイルに合わせた柔軟な働き方を可能とすることで、永く働き続けることができる環境づくりを進めます。
3. 当会の社会的責任と公共的使命を認識し、多様な価値観と共存できる地域社会づくりに貢献します。

令和6年7月2日

特定非営利活動法人日本スポーツ振興協会

理事長 沼尻 満男